

悠久

～タイトル由来～
「果てしなく長く続いてほしい」という想いから、これまでもこれからも
福祉事業に携わっていくという、強い信念と未来への期待を込めています。

広報紙 悠久

第13号 平成29年 8月発行
新潟県村上市上の山2番17号
TEL 0254(50)2222

社会福祉法人 村上岩船福祉会
URL:<http://www.murakamiiwafune.or.jp/>



※本紙の写真・文章については本人の同意を得ています。

～新築移転した「みどりの家」～



ご挨拶

理事長 植村 尚志

「お山は今日もお元気だ。」朝の散歩の途中そう言
つてすれ違ってもはなやかなTシャツのご婦人。広
々と続く田圃の向こうには「お元気」な山々が黒々
と連なっています。

そうです。この自然豊かな地が私たちの村上岩船
福祉会が福祉事業をさせていただいています村上岩
船地域です。私たちは地域の皆様のご支援を得て、
高齢者の方や障害者の方を支援する施設を運営し
ております。私たちは常に施設を利用される方々へ
のより質の高いサービスを追求し、その提供に努め
てきています。

また、私たちは何か地域の皆様に役に立つことが
できないかを模索してきましたが、今年から新たに
皆様の中で介護福祉士になるために専門学校等での
学習を希望する人に対して修学資金の貸し付けを
行う「介護福祉士等修学資金貸付事業」と小中学校
の生徒さんに私たちの施設でお年寄りのお世話など
を体験することで福祉活動に対する理解を深めても
らう「小中学校等福祉・介護体験支援事業」の二つの
事業を実施します。この事業を一人でも多くの方に
利用していただきたくご案内いたします。

私たち村上岩船福祉会は地域の皆様に愛され役
立つ福祉施設を目指しております。

今後とも変わらぬご支援を頂戴できますように、そ
して、私たちの施設についてお気づきのことや、施設
を利用する催しのご提案などを是非ともご教示く
ださいますようお願いいたします。



社会福祉法人
村上岩船福祉会
基本理念
一人ひとりの安心と笑顔のために

障害者支援施設浦田の里 (入所50名)
施設入所支援(50名)
短期入所(児童・者)(6名)
生活介護(40名)
相談支援事業
障害福祉サービス事業所浦田の里(通所) (40名)
生活介護(20名)
就労継続支援(B型)(20名)
村上市岩船231-1
TEL 0254-53-1803
あかね寮 (7名)
村上市大欠10-6
いいのホーム (5名)
村上市飯野3-15-49
みなみホーム (2名)
村上市南町2-7-57



特別養護老人ホームゆり花園 (長期50名短期20名)
在宅介護支援センターゆり花
村上市勝木862-10
TEL 0254-77-2475



【従たる事業所】
障害福祉サービス事業所みどりの家朝日
村上市鶴渡路1999-2(B型)(20名)
TEL 0254-72-0288



特別養護老人ホーム羽衣園 (長期49名短期20名)
地域密着型特別養護老人ホーム羽衣園(21名)
デイサービスセンター羽衣(32名)
居宅介護支援事業所羽衣
在宅介護支援センター羽衣
村上市岩沢1616
TEL 0254-72-0055
高齢者生活福祉センターふれあい羽衣 (15名)
村上市岩沢1622
TEL 0254-72-6722



特別養護老人ホームいわくすの里 (長期80名短期20名)
デイサービスセンターいわくすの里(30名)
居宅介護支援事業所いわくすの里
在宅介護支援センターいわくすの里
障害者支援施設いわくすの里
施設入所支援(20名)
短期入所(2名)
生活介護(26名)
村上市上の山2-17
TEL 0254-50-2100
本部事務局
TEL 0254-50-2222



【主たる事業所】
障害福祉サービス事業所みどりの家
就労継続支援(B型)(40名)
村上市上助淵1900番地1
TEL 0254-62-7127



特別養護老人ホームさつき園 (長期100名短期20名)
居宅介護支援事業所さつき園
在宅介護支援センターさつき園
村上市北新保683-9
TEL 0254-66-8877
認知症高齢者グループホームまつかぜ (9名)
村上市北新保683-1
TEL 0254-66-8882



特別養護老人ホームたかつぼ (長期70名短期20名)
デイサービスセンターたかつぼ(27名)
居宅介護支援事業所たかつぼ
在宅介護支援センターたかつぼ
村上市下鍛冶屋572-7
TEL 0254-62-1455
認知症高齢者グループホームたかつぼ (9名)
TEL 0254-62-1478



特別養護老人ホーム垂水の里 (長期50名短期20名)
居宅介護支援事業所垂水の里
在宅介護支援センター垂水の里
関川村大字湯沢728-1
TEL 0254-64-2322

新評議員・役員体制について

社会福祉法改正による平成29年度からの新しい評議員・役員体制が決まりましたので報告申し上げます。

評議員	太田 猪海朗(再任)
評議員	高橋 鉄男(再任)
評議員(第三者委員)	倉松 義男(再任)
評議員	青塚 貞夫(再任)
評議員(第三者委員)	小嶋 秋男(再任)
評議員	館島 みよ子(新任)
評議員	佐藤 實(再任)
評議員	高村 行雄(新任)
評議員	本間 陽太郎(再任)
評議員	増子 要作(新任)
評議員	齋藤 眞理子(新任)
評議員	本保 良広(新任)
(任期 平成29年4月1日から選任後4年以内を終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで)	
理事長	植村 尚志(再任)
常務理事	佐藤 正幸(再任)
理事(総務委員長)	板垣 孝一(再任)
理事(経営委員長)	遠山 康弘(再任)
理事(総務副委員長)	川内 信一(再任)
理事(経営副委員長)	八藤後 清(再任)
理事	稲垣 秀美(再任)
理事	林 与市次(新任)
理事	平田 誠(再任)
理事	木ノ瀬 里美(再任)
理事	田巻 清美(再任)
理事	佐藤 庄平(再任)
監事	高橋 満(再任)
(任期 平成29年6月19日から選任後2年以内を終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで)	

本部事務局 事務局長 鈴木 克己

みどりの家新築移転が終了して

平成7年のみどりの家の広報誌創刊号に、当時の東山理事長が「みどりの家は、親の会の方々が、在宅を余儀なくされている人たちのために福祉作業所を作ったのが始まりでした。その熱意に対する村上市ご当局のご支援と、多くの地域住民のご協力によつて完成した尊い施設です。この施設には親の会の汗と涙が、そして地域住民の方々の温かい思いやりの心が染み込んでいます。私たちが経営をお引き受けするに当たつて、このことを肝に銘じ、創設された方々の心をもつて我が心とすることを申し合わせました。」と記しています。

このたびの新築移転に際しても、国・県及び村上市のご支援、そして地域住民の方々の温かいご理解とご協力があり実現したものです。

定員も当時の20名から40名となり、広く明るい食堂、各作業に合わせた作業室も整備し素晴らしい作業環境が整いましたが、創設された当時の想いを忘れることなく、一人ひとりがそれぞれの力に応じて、生きいきと作業に取り組めるよう支援してまいります。

みどりの家 施設長 佐藤 三三



みどりの家



「みどりの家」は、平成7年に創設された福祉作業所です。当時は、在宅を余儀なくされている人たちのために福祉作業所を作ったのが始まりでした。その熱意に対する村上市ご当局のご支援と、多くの地域住民のご協力によつて完成した尊い施設です。この施設には親の会の汗と涙が、そして地域住民の方々の温かい思いやりの心が染み込んでいます。私たちが経営をお引き受けするに当たつて、このことを肝に銘じ、創設された方々の心をもつて我が心とすることを申し合わせました。」と記しています。

このたびの新築移転に際しても、国・県及び村上市のご支援、そして地域住民の方々の温かいご理解とご協力があり実現したものです。

定員も当時の20名から40名となり、広く明るい食堂、各作業に合わせた作業室も整備し素晴らしい作業環境が整いましたが、創設された当時の想いを忘れることなく、一人ひとりがそれぞれの力に応じて、生きいきと作業に取り組めるよう支援してまいります。

うめ棟拡張工事が完成して

当施設は、今年開設18年目を迎えました。法人内では一番新しい特養になります。昨年度は思い切った大改修を行い、うめ棟の雰囲気が一変しました。

ご利用者の重度化等により、居室から食堂兼機能訓練室までの移動が大きな負担となり、日常生活に支障をきたしていました。また、落ち着いて過ごせる居場所もありませんでした。何か良い手立てはないものかと思索し、以前は徘徊廊と称されていたところにあつた、窓のない個室6室を潰して食堂兼機能訓練室(居場所)とし、代わりに窓のある2人部屋を3室、新たに設けることにしました。

明るく癒される空間が出来たことにより、ご利用者に変化が見られています。以前より近くなったことにより、歩行器や車イスを使用し、自力で移動される方が増えていきます。精神的にも落ち着かれ、頻尿が改善された方もおられます。新しく設けた手洗いシンクでは、食後の口腔ケアにも意欲が出てきているようです。

今後ご利用者一人ひとりの暮らしに焦点を当て、生活の質の向上を目指し、トップダウンとボトムアップを上手く機能させながら、職員一丸となつて取り組んでいきたいと考えています。

いわくすの里 施設長 田巻 清美



うらた

URATA
NO
SATO

《重点目標》共通する二本の柱
平成29年度 浦田の里はこのよう
に取り組んでいきます。

人材育成とチームケアの充実

職員個々の技術力を高めながら、
障害福祉の専門施設として、チーム
グループケアの充実に努め、利用
者のニーズに応じた質の高いサー
ビス提供に努めます。

リスクマネジメント

事故防止と感染症の予防に努め、
利用者が安心・安全にサービス利用
できる環境を整えます。

連携協力

家族・ボランティア・自立支援協
会・関係機関等との連携、地域との
ネットワークに努めます。

障害者支援施設浦田の里では、日中活動（
生活介護）を「ひだまり班」「ゆい班」「はりきり
班」の3班に分かれて活動しております。
今回は、3班のうちの「はりきり班」の活動
を紹介いたします。

ダンボール回収始めました



浦田の里入所、はりきり班では四月から工
「活動と地域とのつながり」を目標に、法人内
事業所（いわくすの里、さつき園、たかつぼ、垂
水の里、みどりの家、羽衣園）の段ボール回収
を始めました。

ご利用者の皆さんはりきり班に参加して
り、いただいた段ボールは自主製品の六角
イスの材料にしたり、業者に納品し資源ご
みとして再利用されています。



ご利用者もダンボール回収に頑張っており取り組んでいます。

（参加ご利用者より感想をい
ただきました）

私も四月より一度、ダンボール
回収に参加いたしました。一緒に
参加していた皆さんと流れ作業
でダンボールを積み込みしまし
た。

私はできることが少ないかも
しれませんが、今後も皆さんと
一緒に楽しく参加したいと思います。

自主製品の紹介

また、はりきり班では、牛乳パ
ックを再利用した六角イス作り
を行っています。
注文に応じて色柄、サイズを
変えることもできます。
購入希望の方は浦田の里まで。
お問合せは53-1803



浦田の里 六角イス1個1,000円から



みどりの家

平成29年度の取り組み

施設長 佐藤 三三

《事業方針》

ご利用者の意志及び人格を尊重し、その人の立場に立った支援に努めると共に、住み慣れた地域で安心して働ける場所として、継続的な作業の提供と工賃水準の向上に努めます。また、地域の社会資源として新規のご利用者についても、受け入れ体制の整備に努めます。

《重点目標》

- ① 新築後の有効活用(主たる事業所)
- ② 働きやすい環境整備(従たる事業所)
- ③ 個別支援の充実
- ④ 作業企画会議の開催
- ⑤ 新潟県工賃向上計画の達成及び前年度実績を上回る工賃向上
- ⑥ 就労移行支援
- ⑦ 事故防止の強化
- ⑧ 家族・地域・関係機関との連携と地域に根ざした施設作り
- ⑨ 職員の資質向上

各作業班の今年度目標と取組について

クリーニング作業



今年度は食堂の拡張、作業室1の拡張及びアイロナー機械の移動を予定しており、ご利用者が安心して作業に集中できるよう取り組んでいきます。また、次年度より開始を予定しているいわくすの里カーテンリースの準備や一般クリーニングでは季節ごとのセールを実施し増収を目指すと共に、ご利用者それぞれに合った作業を提供できるように努めてまいります。

農耕作業



農耕作業では、原木の植菌する本数を1,000本増やし、3,500本にすることで、ほだ木販売に十分に対応するとともに、冬期の増産できる生産体制を確保しました。また、需要の高い枝豆・ネギの作付量を増やし、工賃の向上に繋がる取り組みをしています。また、今年は新たに収穫班を作り、楽しく農耕に参加できる試みも始めました。

精米作業



作業開始から7年半が経ち、ご利用者の作業としても定着しております。平成28年度は岩船産コシヒカリ玄米44トンを生入れ、精米、販売を行ってきました。今年度も同様の販売を予定しており、精米機器の保守に努めながら安全でおいしい米をご提供し、少しでも販売量が伸びるように努めてまいります。

受託作業 施設外作業



今年度の目標収入は、受託・施設外就労併せて4,500,000円に設定しました。昨年度までと同様にリネン交換や草刈り、清掃作業など施設の外で行う作業に力を入れ、安定した収入の確保に努めていくほか、野外での作業が苦手というご利用者にも安心して作業に取り組んで頂けるよう室内作業の確保にも努め、障害の特性に合わせて作業を選択できる体制を整えていきます。

ご就職おめでとうございます!!

実習期間を経て3月より丸山克弘さんが障害者支援施設 浦田の里に、4月より小林竜也さんが特別養護老人ホーム いわくすの里に就職しています。リネン交換や掃除、衣類たたみなど身につけた作業スキルを生かしてとても頑張っています。



丸山克弘さん



小林竜也さん

いわくすの里

平成29年度の取り組み

施設長 田巻 清美

《事業方針》

利用者一人ひとりの人権を尊重し、利用者本位・自立支援の視点に立ったサービスの提供に努め、利用者が望む生活の実現を目指します。また、地域の福祉ニーズに応え、在宅生活を支援し、信頼され、選ばれる施設を目指します。

この事業方針の下、特に、次の4点に重点をおいて取り組んでいきたいと考えています。

① 個別支援の推進

利用者の望む生活について、昨年度実施したアンケートの結果を踏まえ、聞き取り調査を行います。また、個別リハビリテーションや生きた活動、個別外出を支援します。

② 地域の福祉ニーズへの積極的な対応と地域貢献

相談機能を強化し、利用者のニーズに対応し、お試し利用を積極的進めます。重症心身障害児者の受け入れ、医療的ケアへの対応等在宅生活を支援します。

③ 短期入所の定員増

昨年度、やむを得ない事情による短期入所の要請がとも多かったため短期入所の定員を2人から3人に増やします。

④ 事故防止

介護事故や送迎中の交通事故に細心の注意を払い、利用者の安心安全を第一に対応します。

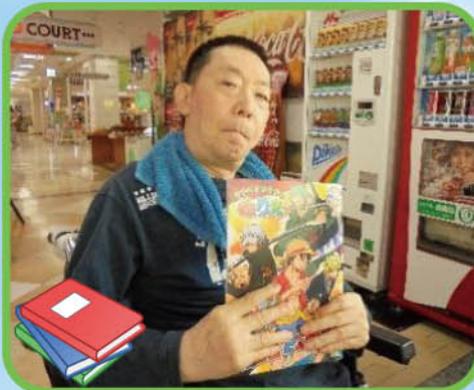
カラオケ大会

みなさんの十八番を披露して頂きました。マイクを持つと、みなさん集中されていました。



買い物外出

5月中旬から月末にかけて、一日2~5人位でイオン東店や原信マーケットシティーに買い物へ出かけてきました。



日中活動

日中活動の1つとして習字を行いました。



短期入所増床(1床)

ご利用者の以前からのニーズにお応えすべく、H29年7月より短期入所の部屋が1床増床となりました。今後ともぜひ、ご活用ください。



平成29年度の取り組み

施設長 田巻 清美

特別養護老人ホーム(長期入所・短期入所)

《事業方針》

利用者一人ひとりの暮らしに焦点をあて、家庭的な雰囲気の中で、尊厳を支えるケアを実践し、生活の質の向上を目指します。また、地域の福祉ニーズに応え、地域の社会資源として広く住民に利用され、親しまれる施設を目指します。

事業方針に基づき次の点を重点的にを行います。

①利用者一人ひとりの生活リズムを大切に、昨年度末に完成した食堂兼機能訓練室(居場所)の活用により生活の質の向上を図ります。

②新たにできた静養室(個室)でターミナルケアや短期入所の緊急受け入れ等を行い、利用者の個別ニーズに対応します。また、空床ベッドを効率的に活用し地域福祉に貢献します。

③職員が心身ともに健康で働きがいのある職場づくりに努めます。

デイサービスセンター

《事業方針》

利用者の自立支援、介護予防の視点に立ち、心身機能の維持向上を図るとともに、楽しみながら通うことができる事業所を目指します。また、家族の介護負担を軽減し、利用者が住み慣れた地域で在宅生活が継続できるように支援します。

事業方針に基づき次の点を重点的にを行います。

①通所介護計画に基づき、利用者一人ひとりにめを向けた個別ケアを行います。

②歯科衛生士を中心に、専門的・効果的な口腔ケアの実施、体操やマシンによる機能訓練、生活リハビリを積極的に行います。

③認知症ケアの知識・技術の向上を図り、心に寄り添うケアを実践します。

ボーリング大会



レクリエーションを楽しみました!

狙い撃ち

満開の桜の木の下でお花見しながら春を満喫

チョコレートファウンテン作り



はじめての出来映えは?

園芸クラブ



特養

さくら



さくら食堂兼機能訓練室が完成!!



みなさんでリフォームをお祝いました。

昨年9月からのうめ棟拡張工事に続き、さくら食堂の工事がはじまりました。今年3月中旬に完成。暖かい日差しが降り注ぎ、明るくなったと、ご利用者からの声。床は軟らかい材質を使用しました。



乾杯!

居宅介護支援事業所いわくすの里

渡邊由子さんにお話をお聞きました。(居宅介護支援・通所介護利用)



- Q1 いわくすの里はどんなところですか?
- Q2 どんなことが楽しみですか?
- Q3 どのような生活を送りたいですか?

- A1 みんな良い人ばかりだ。ケアマネージャもいい人だ!
- A2 岩船の人や同級生にも会えるので行くのが楽しみ。子供に、買い物や外食に連れて行ってもらうこと。孫やひ孫が遊びに来るのも楽しみだ。
- A3 転ばないように気を付けて、みんなに迷惑をかけないように、丈夫で過ごしたい。



ショートステイ



バスハイクへGO!!

快晴の日、丸山大橋へでかけました。荒川の清流の景色を楽しみました。

ふるふき大根作り~



お茶会





高坪山の風景

平成 29 年度 特別養護老人ホーム

【事業方針】

利用者一人ひとりの尊厳の保持と自立支援を基本とし、安心・安全な生活を続けることができるよう支援します。地域との結びつきを重視し選ばれる施設を目指します。

【重点目標】

- ①専門職の連携を生かした職場づくりと人材育成
- ②リスクマネジメントの徹底
- ③感染症まん延防止とターミナルケアの充実
- ④地域との協働と社会貢献
- ⑤職員の健康管理及び労働災害の防止について



4月に開催した「ひな祭り茶会」では、雛人形を飾り、職員がお抹茶を点でて楽しんでいただきました。笑顔があふれる皆さんの様子に、これからも季節の行事を楽しんでいただきたいと思います。



グループホームでの誕生会は、一人ひとりが主役となり楽しいひと時を過ごせるよう、ご家族様にも参加していただけるように計画を立てています。家庭的な環境だからこそ、このように暖かな誕生会が行えていると思います。職員が心を込めて作った食事を、一緒に会食することで交流を深めています。



荒川民謡友の会様が来園され、歌と踊りを披露してくださいました。皆さん笑顔で手拍子を打ったり、一緒に口ずさんだりと、とても楽しまれました。

ゆり花園



平成29年度の取り組み

施設長 東海林則夫

特別養護老人ホーム

《事業方針》

利用される方一人ひとりが生活の中で「快」を感じ、安心して生活ができること。そして、そのケアを支援する側も共に「快」を感じることができるよう施設を目指します。

《重点目標》

- ① 三大介護の充実
- ② マネジメントツールを活用した業務改善
- ③ 認知症ケアへの取り組み
- ④ 職場環境の改善と職員の意識改革
- ⑤ 在宅生活を支えるサービスの提供

在宅介護支援センター

《事業方針》

地域の特性を把握した中で、介護予防等に関係機関とともに推進し、介護難民となる前にサービス利用へつなげる工夫や生活全般の不便や出来ないところへの支援を検討し、住み慣れた地域環境と関係性の中で生活ができる様な支援に努めます。

《重点目標》

- ① 地域との交流活動
- ② 社会資源の発掘と地域の活性化
- ③ 関係機関との協力的体制強化

お花見会をしました



この時期には珍しい暴風雨でしたが、悪天候の中、村上から天翔会の皆様が来園して下さい、園内は花が咲いたように明るくなりました。最後は祝舟で締めいただき、うれし涙で幕が降りました。

ぽかぽか陽気、大きな桜の木の下で満開になった桜を見て春を味わいました。「きれいだね」「春になったね」と喜ばれていました。(別日です)



端午の節句



ボランティアさんのご協力のもと、あく水で黄色に発色した餅米で、ちまき作りにチャレンジ!!もちろん笹だんごもはずせません! 出来ばえも上々です。



冬のお楽しみ



クリスマスケーキに各々トッピング



今年も健康で過ごせますように...

大毎獅子舞保存会様



ひな祭り会では、ひなあられを召し上がり、ご利用者に好評の甘酒を味わいながら、カラオケ大会を開催!!真剣な表情でマイクを握り歌声を披露してくださいました。

日常のレクの様子です。



節分... 見つめあう二人です。

ご要望にお応えして



住み慣れた地域はいつまでも思い出に残っています。久しぶりにご家族とご自宅に帰ると「お母さん」の顔になっていました。



♪ Happy Birthday ♪

お誕生日のお祝いにプレゼントを渡し、「おめでとうございます」と声をかけるとにっこり笑顔。記念写真でポーズを決めて喜びを伝えていただきました。



羽衣園

平成29年度事業方針

施設長 田村 浩子

○特別養護老人ホーム

利用者の笑顔と尊厳ある暮らしを支援します。

○地域密着型特別養護老人ホーム

全室個室の特別養護老人ホームとしてユニットケアを推進します。

○デイサービスセンター

利用者や家族の希望により可能な限り在宅生活が継続できるように支援します。

○居宅介護支援事業所

在宅生活継続のため、ICFの視点や成年後見制度利用促進も含めた質の高いケアマネジメントを展開します。

お知らせ

羽衣園の中庭を地域の皆様に無料で開放いたします。屋根があるので雨の日でも使用でき、床は人工芝です。空調設備がない為、春・秋の日中のみとさせていただきます。詳しくはご連絡下さい！

天ぷら



ベテランの皆さんから職員も教えて頂きながら作りました。

揚げたての旬の山菜をその場で食べるのは最高に「おいしい〜!!」



田植え

「よいしょ〜!!」「こらしよ〜!!」
皆さんとコシヒカリを植えました!

畑作業



お花見



羽衣園の桜も綺麗に咲き、皆さんを見守っています。そんな桜の木の下で記念撮影。



地域と共に

羽衣園では、地域の方と共に地域の中で暮らす事に重点を置いています。これからも、地域の中での暮らしを大切にしていきます。



三面大運動会に参加させて頂き、「がんばれ〜」「ほらいけ〜」と一緒に応援したり、踊りや餅撒きにも参加させて頂きました。子供達の元気な姿を見て、元気をもらいました。

毎週金曜日に移動販売が来てくれます。自分の食べたいものを自分で選び購入されています。



ご利用者と職員が地域のクリーン作戦に参加させて頂きました。

大正琴の『宙の会』の皆様にお越し頂き、素晴らしい音色を聞かせて頂きました。感激のあまり握手をお願いしました。

垂水の里

題字：渡辺ヒデ様

事業方針

利用者一人ひとりの尊厳を大切に生活支援を基本に個別の生活ニーズ把握に努めるとともに、ご家族との連携を大切にしながら個別ケアの推進に努めます。また、地域との交流を継続し、必要とされる施設づくりを目指します。

重点目標

- ①利用者満足に則したサービス提供
- ②「食」や「温泉」を活用した健康の保持・増進
- ③安全確保と防災対策の強化
- ④地域交流の充実と地域貢献活動の推進

祝100歳

手作りくす玉でお祝いです。



おめでとうございます。



関川村の平田村長が来園され、100歳のお祝いと表彰状を手渡されました。

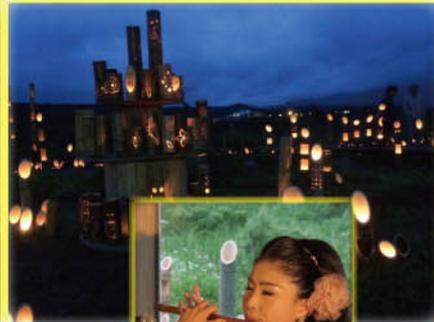
福祉車両助成

日本財団様より助成していただきリフト車を購入しました。



《大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。》

竹灯籠と篠笛の夕べ



上土沢竹燈籠の会様の竹燈籠の灯りと篠笛奏者田村優子様篠笛の音色で幻想的な一夜となりました。



世代交流さつま芋苗植え

青空の下、下関保育園と大島保育園の園児さん、湯沢友愛会の皆さんとさつま芋苗と一緒に植えました。収穫の秋が楽しみです。



105歳大人気です。皆さんと握手。パワーをもらいました。

パワーをもらいました。



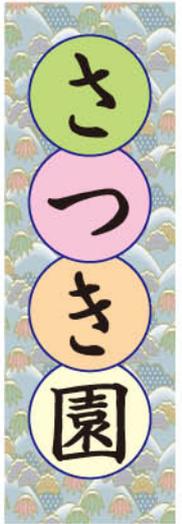
ご寄付

村上岩船郡地区遊技場組合様よりいただいたご寄付で洗濯機とDVDを購入させていただきました。

茜会様訪問



誕生祝賀会で茜会様に踊りを披露していただきました。子供さんの凛々しい踊りには皆さんが目を細め、ひときわ大きな拍手が送られました。



特別養護老人ホームさつき園

《事業方針》

介護保険法の基本理念である「尊厳の保持」と「自立支援」をケアの基本とし、利用者が健康で安らぎのある主体的生活が送れるよう支援を行います。また、家族会や地域住民との連携を強化し、地域から信頼される施設運営を目指します。

《重点目標》

- ① 個別ケアの推進
- ② 認知症ケアの充実
- ③ リスクマネジメントの強化
- ④ 職員の資質向上
- ⑤ 食生活によるQOLの向上
- ⑥ 介護予防生活支援サービス事業の受託

居宅介護支援事業所さつき園

《事業方針》

特定事業所加算算定事業所として利用者家族や地域から信頼される事業所を目指します。また、公平・中立な立場で自立支援の視点に立った質の高いケアマネジメントを実施します。

《重点目標》

- ① 質の高いケアマネジメントの実施
- ② 地域包括支援センター等各関係機関との密接な連携
- ③ 関係法令の正しい理解と遵守

さつきちゃん食堂開店

さつきの集い



皆様、この後は合唱とお食事を お楽しみ下さい

歌も上手だね～

美味しい？



☆選択メニュー
中華そば
みそラーメン
野菜塩ラーメン



うんめえな

観音様供養



特別養護老人ホーム

観桜会



今年も綺麗に咲きました

ボランティア紹介

さざ波会様による、歌と踊りをお披露目頂きました。
ご利用者の皆様も楽しまれました。



《事業方針》

家庭的で落ち着いた雰囲気の中で生活を送ることにより、認知症の症状の改善や進行防止を図ります。また、認知症ケアに関する専門性の高い職員を養成するため各種研修、講習に参加させます。

《重点目標》

- ① 地域行事等への積極的な参加と交流行事の充実
- ② 「なじみの関係」づくりのための信頼関係の構築
- ③ 研修会参加により認知症の知識技術の習得向上

グループホームまっかぜ

